

△産業宣教 産業人の確信(ロマ 16:25-27)	△RT と TCK 伝道学 RT と TCK の確信(I コリ 10:13)	△核心 伝道弟子の確信(使 17:1, 18:4, 19:8)
<p>□序論_ RT 7(背後) 産業人は RT7 人と、彼らを育てた親、産業人の特徴を見る必要がある。RT7 人は重要な契約を持って行く所ごとに人を生かした。どのようにすると、このようにできるのだろうか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 私を生かす力が 24 祈りだ。私たちが航海している中で 24 持っているコンパスは、見なくてもつながっている。礼拝するとき、信じるときに刻印される。そのとき、300%の準備が始まる。 現場を生かす力が 25 だ。神の国の答えが来始める。神様のみことばが根をおろし始める。 いよいよ世の中を生かす力を持って行く。永遠。このときから、世界化が起こり、体質になる。 24、25、永遠が祈りの中で実行され始める。300%が完成されて、時空超越する祝福を味わうようになる。 10 奥義(霊的独立、霊的事実、反対側、シナジー、危機、無競争、再創造、サミット、Nothing、Nobody、絶対答え)だ。産業人は霊的な力を回復する時刻表を持つ必要がある。 <p>□本論_信仰のやぐら(ヘブ 11:3、11:24、ヨハ 14:14) 聖書箇所の特徴、<u>与えられたこと、成就、味わう、宣教</u>だ。契約を握る瞬間に、すでに与えられたのだ。まことの契約は必ず成就した。他の人は苦難だと言うが、ダビデは味わうことだった。世の中と全世界を生かす宣教するほど力を得なさい。 聖書の証拠、<u>創 37:11 → ロマ 16:25-27</u> 神様が与えられた契約をヨセフとヤコブが心に留めた。そのとおり(与えられたこと、成就、味わう、宣教)なった。モーセの母がモーセを養子に。ハンナがナジルの祈り始める。ダビデは大祭司に会ってすぐに神殿準備と 1 千やぐら契約を。最も危機のとき、オパデヤが神様の絶対契約を選択。ダニエルは正確な契約、必ず必要な契約を握った。</p> <p>△産業人は一人で集中祈りをしなさい。すると、金土日時代に証しすることがあるようになる。牧師は信徒が神様の正確な契約を強く握るようにお使いをしなさい。 「エステル、今このときのためにあなたがいる」エステルがこの話しを聞いて「死ななければならないなら、死にます」 使 1:14 「心を一つにして祈っていた」そうしたところ 15 か国が集まった。これが世界を生かす始まりだった。「ステパノのことから起こった迫害により散らされた人々は」リディア、ヤソン、プリスカ、神様が必要とされる時に、その場にいた。このとき、神様が世々にわたって隠されたことを与えられる。</p> <p>□結論_未来の答え この人々の残った特徴一つは未来の答えだ。とても大きな答えがきたが、それが世界福音化だ。</p>	<p>御座、神の国、こと-私たちが祈って礼拝するとき、三位一体の神様が聖霊で働かれる。御座に着かれた神様が、私たちの礼拝を受けて祝福して、私たちに臨むと神の国が臨んで、もう答えになると、神の国のことが起こる。</p> <p>□本論</p> <ol style="list-style-type: none"> 祈り幸せ 24 <ol style="list-style-type: none"> 弟子になること 300%専門性が始まる 今日を生きていく力ができる 祈り力 25 <ol style="list-style-type: none"> 伝道者 御座 神の国のことが成り立つ。 祈り完成- 永遠 <ol style="list-style-type: none"> 世界化の弟子 マタ 28:16-20 「天と地のすべての権威を持ってあなたとともにいる」 使 1:8 他のことではできないので、ただ聖霊で、実際に臨む。 祈り実践- 24、25、永遠、これを実現するのだ。 <ol style="list-style-type: none"> 300%完成 CVDIP が出てくる。 未来化の弟子となる。 奥義→常に どこでも 10 の奥義を味わう。どこにいても大丈夫で、生き残る。どこにいても霊的な事実を見るようになって、答えは完全に他の所に隠されている。そして、レムナントが行く所ごとに他の人を生かして、危機を恐れない。危機に行ったので、Nobody に行ったので競争者がいない。そこに行って再創造する。この力で完全にサミットになるのだ。荒地へ、Nobody へ行くが、神様の絶対計画を見るようになる。 <p>△レムナントは祈りが何か分かれば、脳がとても生かされて世界を動かす力ができる。</p>	<p>聖書の最も重要な約束 <u>創 1:3、イザ 60:1-2、ヨハ 1:11-12、エゼ 37:1-11、創 2:7、ヨハ 20:22</u> 創造の光、栄光の光。光として来られたイエス・キリストを受け入れる者は神の子どもになる特権が与えられた。いのちの息を吹き入れなさい。神様が私たちにいのちの息を吹き入れてくださった。イエス様が息を吹きかけて聖霊を受けなさい。 <u>イザ 62:6-12、エゼ 3:18-20、マタ 5:13-16、I ペテ 2:9</u> この光を伝えて知らせる見張り人、世の中の光、この光を宣べ伝えるために呼んだ。今、祈るとき光が輝いて暗闇が崩れる。</p> <p>□序論_見張り人</p> <ol style="list-style-type: none"> 理由 <ol style="list-style-type: none"> ネフィリム- New Age、Free Mason、Jews 世界掌握 瞑想を通して 力を現わしている。 準備 <ol style="list-style-type: none"> 3 集中-レムナントは一日 5 分以上だけ集中しても良い。 3 セットティング-この祈りを続ければ編集、設計、デザインが出てくる 3 答え-答えを先に持って行く。 基準 <ol style="list-style-type: none"> 天の御座の力が私のプラットフォーム 他の人に光を照らす見張り台 全世界と霊的疎通が起こるアンテナなる <p>□本論</p> <ol style="list-style-type: none"> 見せること <u>メッセージ</u>-祈り幸せ 24 と 300%を始めなさい。祈りの力 25 を味わって神の国を味わいなさい。祈り永遠ということを持って世界化しなさい。祈り 24、25 を実行することによって 300%を完成させなさい。この奥義を持って行きなさい。 持つこと <ol style="list-style-type: none"> 24-今日を生かす力 25-世の中を生かす力 3 永遠-時代変える奥義 <p><u>使 17:1 キリスト</u>を分らないからわざわざ、霊的問題、精神病が来て暗闇に捕えられる <u>使 18:4 礼拝-祈り</u>は霊的世界を動かすこと <u>使 19:8 神の国</u>が臨むことが答えの基準</p> <ol style="list-style-type: none"> 確信 <ol style="list-style-type: none"> 救い(ヨハ 1:12) -イエス・キリストを救い主として受け入れた者 罪の赦し(マコ 10:45) -すべてのわざわざから解放 祈り(ヨハ 14:14) -万物が従うイエス・キリストの御名によって 勝利(I コリ 10:13) -どんな場合にも神様は皆さんを勝利させられる 導き(マタ 28:20) -世の終わりまでいつもあなたがたとともにいます <p>-ヨハ 14:16、14:26、16:13 助け主聖霊がすべてのことを教えて、みことばを思い出すようにさせてくださる。真理の中に導き、将来のことをあなたがたに話すだろう。</p>
	<p>△散らされた弟子たち 散らされた弟子たちが送るべき確信(I コリ 10:13)</p> <p>散らされた弟子たちが確信しなければならないこと</p> <ol style="list-style-type: none"> 皆さんの行く道 苦難 X、祝福 迫害 X、過程 終わり X、始まり <p>奴隷に行ったのが苦難ではなくて、世界福音化であった。捕虜、属国になって流浪の民に行ったのが、これが世界福音化であった。ある人には苦難、ある人には祝福。迫害が来たと思った。これが門、道だ。終わったと思った。ステパノが死ねば終わったと思ったが、始まりだった。</p>	

△区域メッセージ第 32 週 癒やしの庭と永遠の答え(使 13:4-15, 16:16-18, 19:8-20)	△聖日 1 部 光の経済回復(Ⅱコリ 8:1-15)	△聖日 2 部/ 神殿建築献身礼拝 信仰は予算、祝福は決算(Ⅱコリ 9:6-15)
<p>異邦人の庭(外国人)、癒やしの庭(折り)、子どもたちの庭(RT) △本来の神殿には三つの庭があった。神様がとても重要な啓示をされた。他の国の人々が来ることができるように異邦人の庭、子どもたちの庭、祈る癒やしの庭を作りなさい。ところが、教会がこれを逃したのだ。 △医者たちは今「治療」だが、それ「以前」のことまで責任を負うことはできない。さらに「重要な」のは、「以降」だ。それゆえ、教会が癒やしの庭ができなければならない。</p> <p>□序論_まことの癒やし-教会 まことの癒やしは、教会がなければならない理由だ。これが正しい教会だ。</p> <p>□本論_すると、どんな癒やしを言うのか 1. エデンの祝福-本来、神様がエデンの園に与えられた祝福を分かるようにすること 1) 創 1:27 人間だけ神様を信じるように神のかたちとして創造された 2) 創 2:7 人間にいのちの息を吹き込まれた 3) 創 2:18 エデンの園で幸せに暮らせるように祝福された。 2. 暗闇の癒やし-暗闇の中にいる多くの人に光を放つこと 1) 創 3:4-5 サタンが来てした誘惑にのってサタンに捕えられたのだ 2) 創 6:4-5 全世界はシャーマン、占い師がたくさん生じた。それがネフィリム事件だ。 3) 創 11:1-8 神様を信じないでも良い暮らしをすることができる、強大国が起きたが、みなわがわいの中で滅びた。バベルの塔を築いて崩れてしまったのだ。 3. 現場の癒やし-家庭で、職場で、この現場で大変な人を助けることができる 1) 使 13:5-12 パウロが完全にシャーマンに陥っておかしくなった町に行き行って働きを起こした。 2) 使 16:16-18 不安な人々は占いをするが、占い師は悪霊につかわれているのだ。このことをパウロが癒やしたのだ。 3) 使 19:8-20 各種の不治の病をみことばの力で癒やすことが起こった。これが教会の使命だ。</p> <p>□結論_「病氣」 1. 目に見えない霊的力(7・7・7) -霊的な力を先に受ける必要がある。神様が与えてくださったやぐら、旅程、道しるべだ。 2. 5つ-そして、実際に目に見える病氣がある。がんになったら、五つをすれば良い。医師の話を正確に聞いて、からだを治ることができる食べ物と、治ることができる活動、そして、呼吸を正しく学べば治る。最後の五つ目は祈りだ。 3. 以降-もう霊的に戦えるように助けて、永遠なことが何か分かるように助けるのだ。このような奥義を分からなければ、年を取って病んで、おかしくなる。霊的な力を受けて、全世界の難しい人々が力を得ることができる、そのような神殿を作りなさい。神殿は建物だが、これは内容だ。</p>	<p>□序論_光の経済 1. 経済の三つの段階 1) いのちをかけて勉強して技能を磨く段階 2) ニューエイジ、ネフィリム、瞑想運動、思想、理念、宗教で世界を動かす段階 3) 神様が与えられた光のやぐらで光の経済回復する段階-7 やぐら、旅程、道しるべ 2. パウロ 1) ものすごく勉強をした人 2) ユダヤ人思想、キツ運動のリーダー 3) 光のやぐらが作られた人(ピリ 3:7-21、使 19:8) -今まで自慢したことをちりあくだと思った。キリストの手に捕えられたこと、上に召してくださる賞、天の国籍、神の国のこと 3. 歴史的証拠-ロックフェラー、ワナメイカー、シュワブ △神様の力で勉強を熱心にならなければならないが、それは基礎だ。霊的世界を動かす力を備えなさい。御座の力を味わう祈りで勉強して、世界に出て行かなければならない。光のやぐらを作って光の経済を動かせる力を備えなさい。契約だけ握っても良い。光の経済が何か、次世代に伝達しなければならない。</p> <p>□本論_光のやぐらを持てば成り立つ三つのこと 1. 献金-光の経済の始まり 1) アブラハム-不信仰を悟って祈り、家で訓練された者 381 人、メルキゼデクに十分の一献金 2) 荒野の道で完成した幕屋 3) オバデヤ、ツアレファテのやもめ、シュネムの女 4) ハガイ-神殿再建 5) 使 2:43-45 マルコの屋上の部屋に参加した人々の献金 6) 2, 3, 5 節-患難の中で惜しみなく施す富、自ら進んで、自分自身を主に献げ神様のみこころにしたがってささげた(神様の前で決断すべき) 2. レムナント経済-光の経済の目標 1) イサク-世界宣教するように百倍の祝福、泉の源泉 2) ヨセフ-神様がいのちを救うために私を先に送られた。 3) バビロンの奇跡-レムナントを通して光を伝えることを回復 4) 会堂に行ったパウロ-植えておいた種が実を得て光を照らし始め 3. 伝道、宣教-光の経済の未来 1) 奴隷に送って総理に 2) 養子に送って世界を動かす指導者に 3) 羊飼いだビデを王に 4) 契約を握った農夫をドタンの町運動の主役に 5) 237-5000 を生かすようにレムナントを育てて王の前に立てられた。 6) 世界の暗闇に光を照らすようにに奴隷、捕虜、属国-契約を持っていれば、このような必要がない。</p> <p>△光の経済のやぐらを建てますように。心だけ定めれば働きは神様がされる。</p> <p>□結論_キオンナムで最高の教会を作りなさい。 1. 広げなさい。私の計画、私の計算ではない。ただ神様だ。 2. 光のやぐら味わって待ちなさい。答え出て来れば挑戦しなさい。次世代と多民族に光のやぐらを建ててあげなさい 3. 契約を握って祈りだけすれば良い。</p>	<p>神殿を始めた人がダビデだ。確認する必要がある。イスラエルの神殿はなぜなくなったのか確認しなければならない。どんな教会を準備しなければならないのか見つけなければならない。建築する間に本当に答えを受けなければならない。1 人 1 人名簿を置いて祈ってみなさい。私たちの信仰が予算だ。これを神様がどのように祝福されるかが決算だ。</p> <p>□序論_ダビデ 1. 契約的「情念」 1) 偶像神殿作って 2) 霊的問題に陥るようさせて 3) 世界へ広まるようになる。ダビデはこれに対する情念を持った。 △偶像崇拜すれば背後に悪霊が働く。 2. 信仰 1) I サム 16:1-13 油注がれて契約の箱と神殿について聞く 2) II サム 6:12-15 ダビデの町完成、契約の箱を持ってくる 3) 4:1-5 民を生かす 1 千やぐら 4) I 歴 29:10-14 完ぺきな神殿準備 3. 祝福 1) 詩 78:70-72 信仰、技能 2) I サム 16:13、16:2 主の霊が激しく臨んで悪霊が離れた。 I サム 17:1-47 ゴリヤテを倒した。 3) 詩 23:1-6 主は私の羊飼い 4) I 歴 29:10-14 神殿準備 △幼い時から献金が何かを知らせて世界福音化する教会にどのように献身するのか祈り 3 庭(ヨハ 2:12-25) -ヘロデ神殿が 3 つの庭を逃したのだ。 □本論_散らされた者(9, 10, 11-13, 15) 1. 残りの者に与えたことは永遠のことだ。 1) 貧しい者 2) 捨てられた者 3) 散らされた者のようだが残りの者 2. 使命 1) ヨハ 2:12-25 三つの庭 2) 金土日時代 3) TCK, CCK, NCK が来ることができる教会 3. 本質を回復する教会 7・7・7 が動く教会 聖日だけでも切実な祈りで作りなさい。公生涯(あなたがたとともにいる助け主聖霊を送る)、40 日(神の国のこと)、10 日(五旬節の日になるように祈り)、使 2:42(礼拝が生かされる)、使 2:46-47(みことばが現場に現れ始め)、定刻(心を合わせて神殿建築を置いて祈り)、24(生活に力が出てき始め)、25(現場を生かす力ができる)、永遠(時代を生かす力が出てくる)</p> <p>□結論 1. 祝福されるしかない条件 1) 味わう-約束されたこと握って 2) 待つ-神の国が臨む時まで 3) 挑戦-地の果てまで証人 2. 人 1) プラットフォーム-人が集まって来る。 2) 見張り台-生かされる。 3) アンテナ-力を受けて霊的疎通が起こる。 3. Nobody, Nothing-Everybody, Everything だれも助けることができなくて、何も無いのに、行って Every にするのが伝道弟子</p>